



3年学年だより

発行日:令和5年4月28日(金)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

学校長:遠藤 広樹 NO.1

新年度のスタートにあたり

校長代理 中澤 務

富樫 哲一校長代理の後任として4月に着任いたしました、中澤 務 (なかざわ つとむ) です。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

4月7日の着任式で新たに6名の教員を、そして4月10日の入学式では160名の新入生を迎え、令和5年度が晴れやかにスタートしました。南高附属中の始業式では私から、生徒の皆さんとさまざまな場面で交流して、この学校の素晴らしさを実感したい、そのためにもお互いに気持ちのよいあいさつができたらい、ということや、今の時代は正解だけが知りたいのならAIに尋ねることだってできるが、南高附属中に集まった仲間同士でのコミュニケーションを大切に、お互いの考えを確かめ合い、意見を積極的に交換しよう、というようなことを伝えました。

ところで皆さんは、4月1日に「こども家庭庁」が創設され、さらに、「こども基本法」が施行されたことをご存じでしょうか。「こども基本法」は、すべての子どもや若者が将来にわたって、幸せな生活ができる社会を実現するためにつくられました。「こども基本法」の第三条にはこんなことが書かれています。

三 全てのこどもについて、その年齢及び発達に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。

四 全てのこどもについて、その年齢及び発達に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮されること。

年齢や発達の程度に応じて、子どもが自分に関係することに意見を言えたり、社会のさまざまな活動に参加できたりすることや、子どもの意見が尊重され、子どもにとって最もよいことが優先して考えられることが示されています。子どもが社会に向けて意見を発信できるのです。総合的な学習の時間“EGG”などでの研究による提案や、南高附属中の生徒の意見によって、世の中がよりよくなったらどんなに素晴らしいことだろう、なんて思っています。授業での熱心な意見交換の様子を見ていると、本当にそんなことが起きるんじゃないかと思ってしまう。社会全体を変えるまでのことではなくて、学校生活をよりよいものにするためのアイデアや意見も、もちろん大事です。生徒会、各種委員会、学級活動などでの活発な意見交換を期待しています。そして何より、生徒の皆さんがお互いの意見や思いを、個性を、存在を、いつも尊重しあえる関係であることを願っています。

保護者の皆さま、地域の皆さま

中学校3年間では心も体も大きく成長します。新年度のスタートにあたり、この大切な時間の多くを共に過ごし、生徒の楽しい学び、夢の実現を支援する私たち教職員は、生徒の意見や思いを尊重することとともに、その存在がかけがえのない大切なものであることを改めて確認いたしました。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、南高附属中生徒の成長を支えていただきながら、南高附属中の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いする次第です。どうぞよろしくお願いいたします。

学級、教科の先生を紹介します！

今年度も多くの先生方に授業を担当していただきます。授業の始まりと終わりは、1年生のときにコミュニケーション研修でミッキー先生から教えていただいた「語先後礼（ごせんごれい）」で、気持ちの良いあいさつをしましょう。そして、学びの多い授業を先生方と一緒につくっていきましょう。下に紹介されていない多くの中高の先生方にもお世話になります。

※斜体字は高校の先生です。

		1組	2組	3組	4組
担任		山口 智司	高仁 環	古谷 知農	西尾 彩
副担任		朝比奈 康江	小野寺 啓司	吉田 みどり	小野寺 啓司
国語		福田 由美	朝比奈 康江	朝比奈 康江	朝比奈 康江
社会		吉田 みどり	吉田 みどり	吉田 みどり	吉田 みどり
数学	α	山口 智司	山口 智司	古谷 知農	古谷 知農
	β	古谷 知農 青木 由紀	古谷 知農 波多野 祐一	山口 智司 波多野 祐一	山口 智司 波多野 祐一
理科		高仁 環 遠藤 摩樹	高仁 環 遠藤 摩樹	高仁 環 遠藤 摩樹	高仁 環 遠藤 摩樹
音楽		岩田 正満	岩田 正満	岩田 正満	岩田 正満
美術		平野 正雄	平野 正雄	平野 正雄	平野 正雄
保健体育		小野寺 啓司 粟ヶ窪 喜一 谷田 香織	小野寺 啓司 粟ヶ窪 喜一 谷田 香織	小野寺 啓司 深谷 きらら 西山 恵美子	小野寺 啓司 深谷 きらら 西山 恵美子
技術		甲斐 謙二郎	甲斐 謙二郎	甲斐 謙二郎	甲斐 謙二郎
家庭		島袋 十和子 菊池 智美	島袋 十和子 菊池 智美	島袋 十和子 菊池 智美	島袋 十和子 菊池 智美
英語		西尾 彩 生方 千尋 Simon Revel	飯塚 恵子 樋口 涼太 Simon Revel	西尾 彩 西本 かなこ Simon Revel	西尾 彩 生方 千尋 Simon Revel

【ひめのひとりごと】中学校のまとめの一年が始まりました。何事も人任せにせず主体的に取り組むこと、やるべきことを先延ばしにしないこと、それらを意識して日々を過ごしていきましょう。後から振り返ったとき、こんなにも豊かな時間が過ごせたのかと手応えを感じることも間違いなしです。

集大成の一年が始まります

中学校最後の一年間を過ごすクラスの目標を学級委員さんたちに紹介してもらいました。学級目標に込められた思いを大切に、みんなで実現を目指しましょう。

南高附属中学校の3年生は、中学校と南高校をつなぐ架け橋です。義務教育を修了し、自分の意志で将来の進路を決定し、夢を実現させるために毎日を大切に過ごしていきましょう。

1組 『本当の本島は我々だ』

1組の教室は「離れ小島」と呼ばれるように、他クラスと離れた位置にあります。ですが私たちはそれを逆手に取り、「本当の本島は我々だ」という学級目標を掲げました。これには「場所に関係なくクラス全員が積極的で盛り上がるクラスにする」という意味が込められています。今はまだ「本島」と言われることは少ないですが、行事などで、どのクラスよりも団結・協力し目立って、他クラスからも認められるような「本島」をみんなで作り上げていきたいと思えます。

2組 『3-2♡(ミニサニー)』

3年2組の学級目標は、ミニサニーです。少し無理矢理ですが、「3-2♡」と書いて「ミニサニー」と読みます。みんながニコニコで、一人一人が太陽のように輝けるクラスにしたいという思いが込められています。また、♡には強い心をもって様々なことに取り組もうという意味があります。これから1年間、この目標に向かって2組一同頑張っていきます。パワーー！！

3組 『愛輝仲凛(あきなり)』

「あきなり」とは、古谷先生のお子さんの名前です。「愛し合う」「輝く」「仲良くする」「凛々しく」の漢字が使われたこの学級目標には、個性にあふれた3組のメンバーが、お互いを認め合って仲間と協力しながら、さらに個性を磨いて輝いていこうという意味が込められています。多様性を大切にしつつもまとまっていて、メリハリのあるクラスをつくっていききたいと思えます。行事だけでなく普段の授業もみんなで楽しめるような最高のクラスを目指します。

4組 『彩(いろどり)』

4組の学級目標は「彩(いろどり)」です。担任の西尾先生の下の名前、彩からきていて、シンプルに漢字一文字で目標を表しています。この目標には、個性や人柄を色に見立てて、この教室にいろんな色があっていい、彩豊かな場所になってほしいという思いが込められています。目標の達成には相手のことをすぐに否定しないなど、一人一人の意識が必要不可欠です。全員で良いクラスが作れるよう、これからよろしくお願いします。

笑顔あふれる10期生。みんなで素晴らしい1年にしましょう。

